

「ウィズコロナ」「アフターコロナ」にふさわしいイベント支援として5事業が決定しました！ ～感染拡大防止と地域経済活性化を両立するモデルケースの創出に向けて～

千葉市では、市内で行われる「ウィズコロナ」「アフターコロナ」にふさわしいイベントを幅広く支援するため、千葉市ナイトタイムエコノミー推進支援制度に基づき、民間事業者から提案募集しました。

このたび、今年度支援事業が決定しましたので、お知らせします。

1 募集テーマ

「ウィズコロナ」「アフターコロナ」において、感染症拡大防止対策を実施し、将来のナイトタイムエコノミー推進につながる、千葉市ならではのコンテンツの創出。

※令和2年度は夜間に限定せず、幅広い時間帯の事業を募集。

2 支援事業

8件の応募に対して、5事業を採択しました。※事業概要は別紙1参照。

順位	事業名	主催	合計点数 (750点満点)	得点率 (%)	申請金額 (千円)	補助額 (千円)
1位	「IKKON-FUGETSU (一献風月)」～県内日本酒と千葉の月を愛でる夜～	千葉県酒類販売株式会社	553	73.7	5,450	5,450
2位	#タワパ ～Online Live～	千葉ポートタワー(榊原緑地研究所)	491	65.5	900	900
3位	Winter Saturday B-Pam Night (仮称)	一般社団法人幕張ベイパークエリアマネジメント	483	64.4	999	999
4位	ナイトリモートミュージアム (VR観光支援事業)	株式会社 auber	464	61.9	2,499	2,499
5位	METACITY 展 (仮称)	一般社団法人 METACITY 推進協議会	456	60.8	10,000	5,152

※合計点数が6割以上(750点満点中450点以上)を選定対象とします。

3 支援事業選定方法

(1) 支援決定までの流れ

- 令和2年7月22日 事業提案及びプレエントリーの募集開始
- 7月29日 オンラインでの説明会
- 8月5日 プレエントリーの締切
- 8月19日 事業提案の募集締切
- 9月2日 対象事業の審査(第2回千葉市ナイトタイムエコノミー推進審議会)
- 9月25日 支援事業の決定

(2) 審査

ア 審査内容

(ア) 少額応募枠(補助申請額100万円未満)

書類審査及び事務局によるヒアリング

※詳細は、別紙2「審査要領<少額応募枠(補助申請額100万円未満)>」をご覧ください。

(イ) 中大規模応募枠(補助申請額100万円以上)

プレゼンテーション及び質疑応答

※詳細は、別紙3「審査要領<中大規模応募枠(補助申請額100万円以上)>」をご覧ください。

イ 審査委員 千葉市ナイトタイムエコノミー推進審議会委員6名

ウ 審査方法 各委員125点満点での採点 計750点満点

<参考>千葉市ナイトタイムエコノミー推進審議会委員

千葉大学教育学部芸術学研究室 准教授 神野 真吾氏

明治大学政治経済学部 准教授 飯田 泰之氏

株式会社 an 代表取締役／一般社団法人ナイトタイムエコノミー推進協議会理事 永谷 亜矢子氏

株式会社ジュピターテレコム 千葉メディアセンター アシスタントマネージャー 高野 由理氏

ちばぎん総合研究所 主任研究員 観音寺 拓也氏

公益社団法人千葉市観光協会 観光マーケティング責任者（CMO） 藤嶋 信章氏